

## JMP のインストール (Windows 版)

### ● 作業を始める前に

- JMP を利用するには、事前に**メールアドレスの登録が必要**です。事前に総合情報基盤センター (soft-license@(アット)itc.u-toyama.ac.jp)に、**講座名/担当者氏名/内線番号**の3点をお知らせください。(申請は教職員のみ可能です。)
- 管理者権限を持つユーザで作業を行ってください。
- インストールする端末の **OS が 64bit** であることを事前に確認してください。  
確認方法：[https://www.itc.u-toyama.ac.jp/inside/files/manual\\_winvercheck.pdf](https://www.itc.u-toyama.ac.jp/inside/files/manual_winvercheck.pdf)
- ソフトウェア配布システムは**学内ネットワークからのみ**利用できます。  
配布システム：<https://distribute.itc.u-toyama.ac.jp/DownloadSite/>
- 複数台のパソコンにインストールする場合、同時にインストールしようとするライセンス認証エラーが生じます。必ず**1台のインストールが完了してから次の端末にインストール**してください。

1. Web ブラウザ( **Chromium 版 Edge 推奨**)からソフトウェア配布システムにアクセスします。

配布システム：<https://distribute.itc.u-toyama.ac.jp/DownloadSite/>



ソフトウェア配布システム

ログイン認証

ID:

Password:

Login

2. ドット付きユーザIDとパスワードを入力し「Login」ボタンをクリックします。

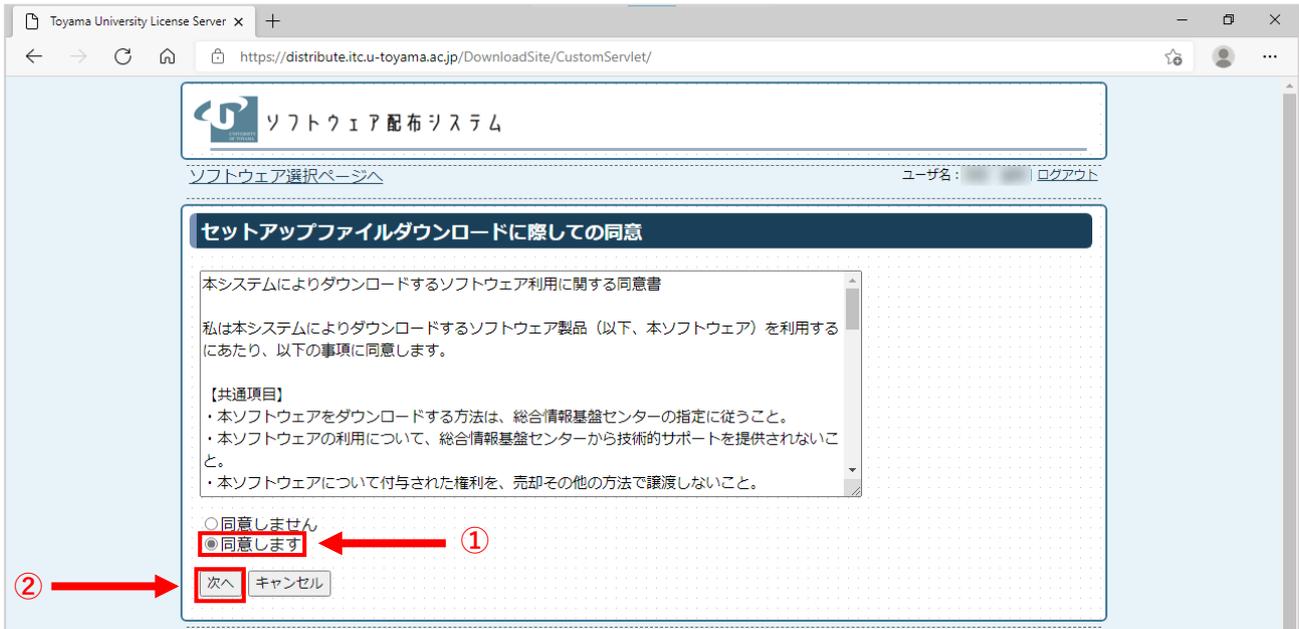
3. 「教育用ソフトウェアのインストール」をクリックします。

4. 利用可能なソフトウェア一覧が表示されるので、該当ソフトウェアの「○」をクリックします。

ソフトウェアの種類	ダウンロード
<b>Origin</b>	
Origin 2022 Windows 64bit	<input type="radio"/>
<b>SPSS</b>	
SPSS 29 Windows 64bit	<input type="radio"/>
SPSS 29 Mac	<input type="radio"/>
<b>Amos</b>	
Amos 29 Windows 64bit	<input type="radio"/>
<b>Mathematica</b>	
Mathematica 13.2 Windows 64bit	<input type="radio"/>
Mathematica 13.2 Mac	<input type="radio"/>
<b>JMP</b>	
JMP 18.0 Windows 64bit	<input checked="" type="radio"/>
JMP 18.0 Mac	<input type="radio"/>

○ : 提供中  
× : インストール上限に達したためダウンロードできません。

5. ダウンロードに関する同意画面が表示されるので、確認のうえ「同意します」にチェックを入れて「次へ」ボタンをクリックします。



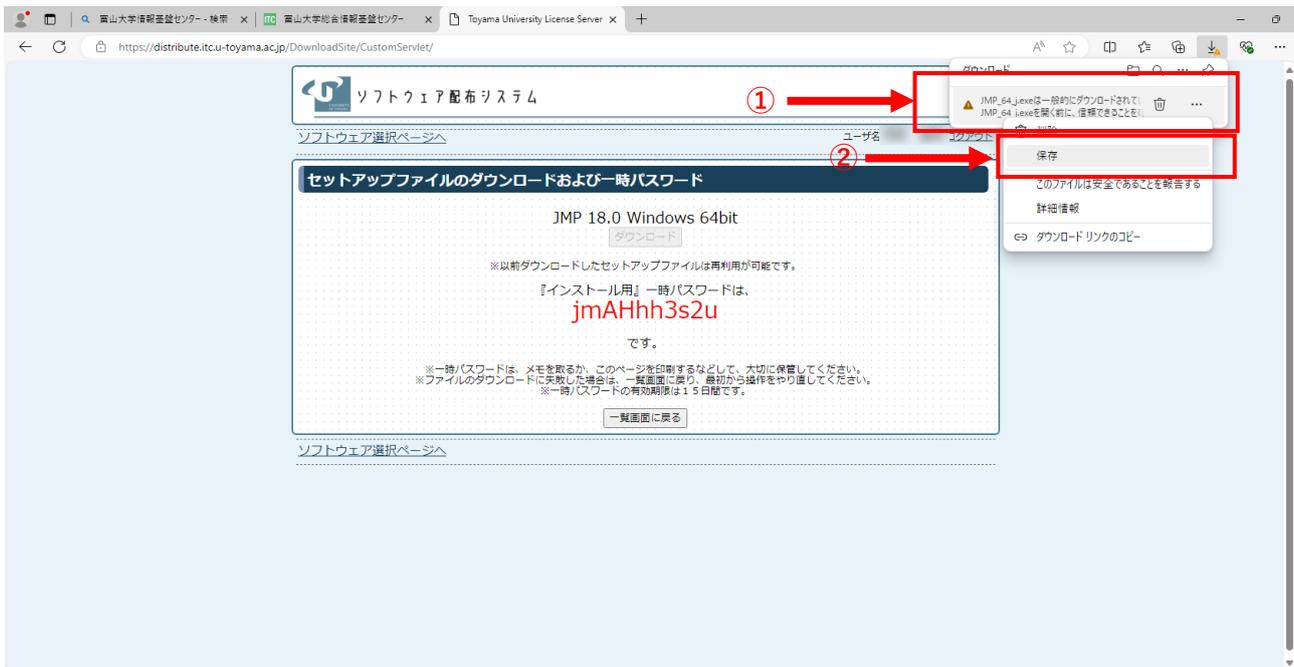
6. セットアップファイルのダウンロードおよび一時パスワードが表示されるので**インストール用の「一時パスワード」をメモします**。続いて「ダウンロード」ボタンをクリックします。



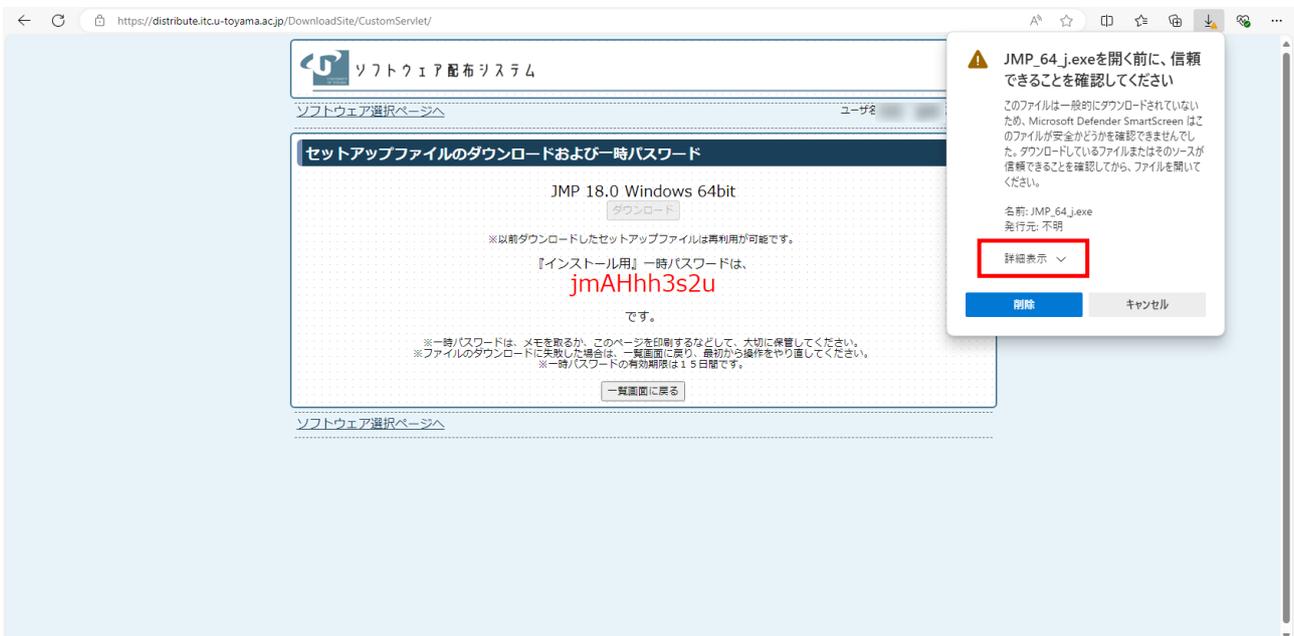
- ※ 『インストール用』一時パスワードは、ダウンロードしたセットアップファイルを実行する際に必要となります。インストールやライセンス認証が完了するまで大切に保管してください。

(以下は Chromium 版 Edge の場合です。お使いのブラウザによって操作は異なりますのでファイルのダウンロードが完了したら「1 1.」までお進みください。)

7. ダウンロードに表示される「JMP\_64\_j.exe はお使いのデバイスに問題を起こす可能性があるためブロックされました」をクリックするとメニューが表示されるので、続いて「保存」をクリックします。



8. 「JMP\_64\_j.exe を開く前に、信頼できることを確認してください」と表示されるので「詳細表示」をクリックします。



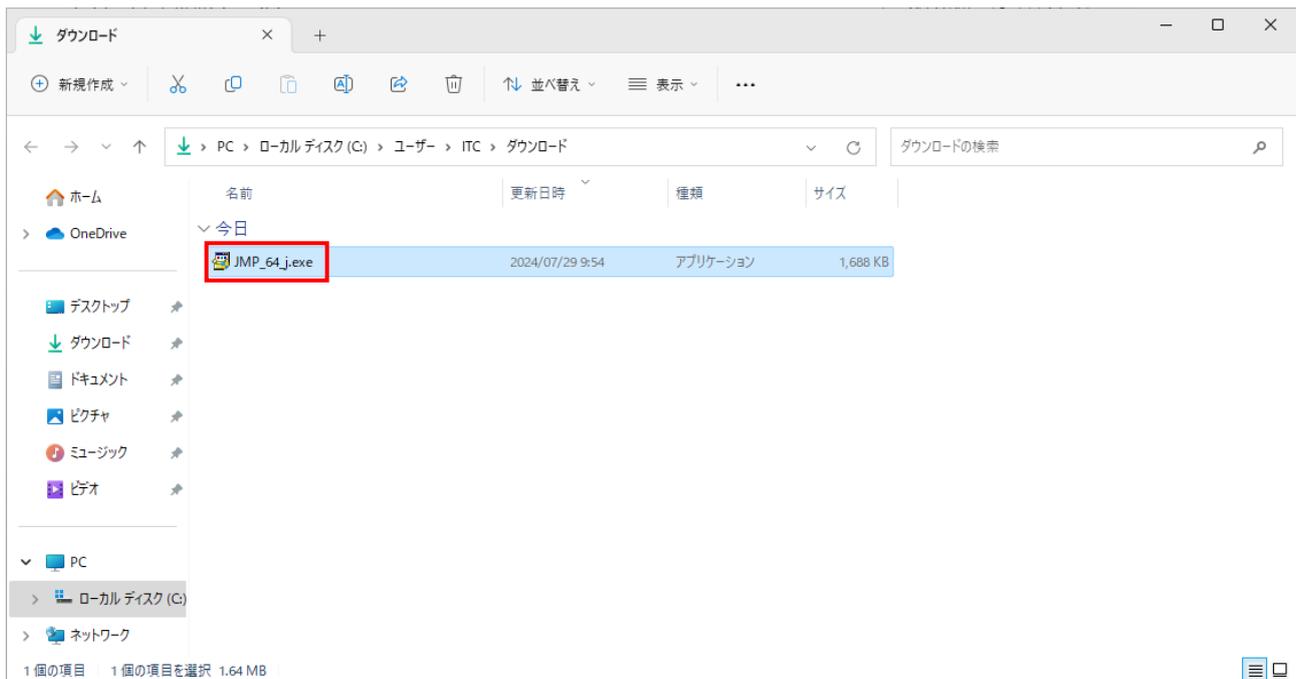
9. 追加メニューが表示されるので「保持する」をクリックします。



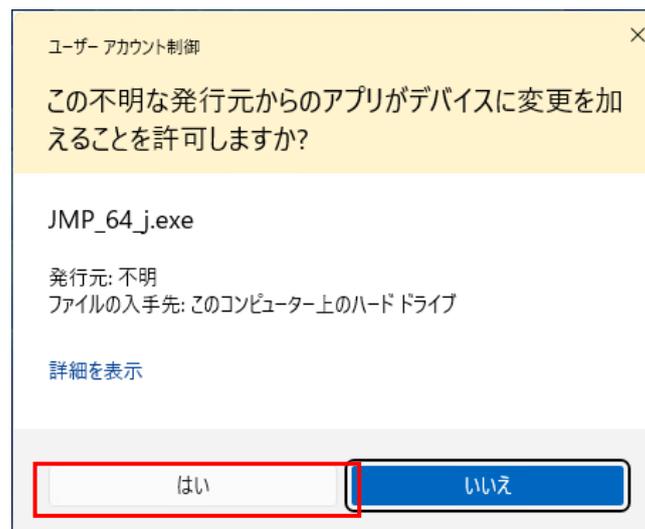
10. ファイルのダウンロードが完了するので「JMP\_64\_j.exe」にマウスを合わせると「フォルダーに表示」のボタンが現れるのでクリックします。



1 1. ダウンロードしたファイル「JMP\_64\_j.exe」を実行します。



1 2. ユーザーアカウント制御が表示されるので「はい」ボタンをクリックします。



1 3. インストール開始が表示されるので「はい」ボタンをクリックします。

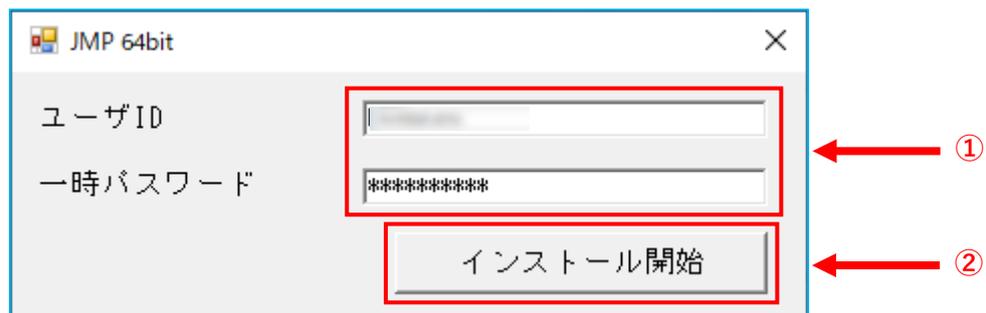


14. しばらくするとユーザ ID と一時パスワードを入力する画面が表示されるので以下を入力し「インストール開始」ボタンをクリックします。

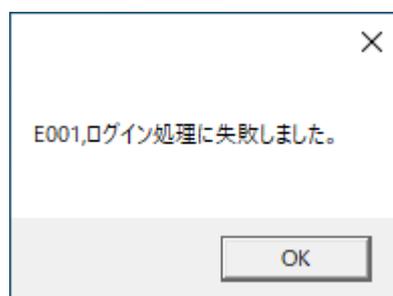
ユーザ ID : ソフトウェア配布システムにログインした ID

一時パスワード : 「6.」でメモした一時パスワード

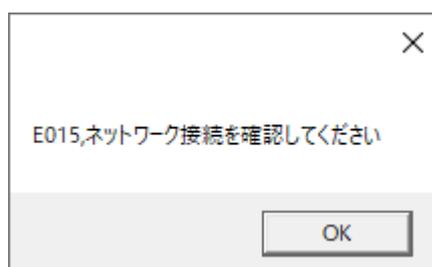
(ログイン時に使用したパスワードではありません)



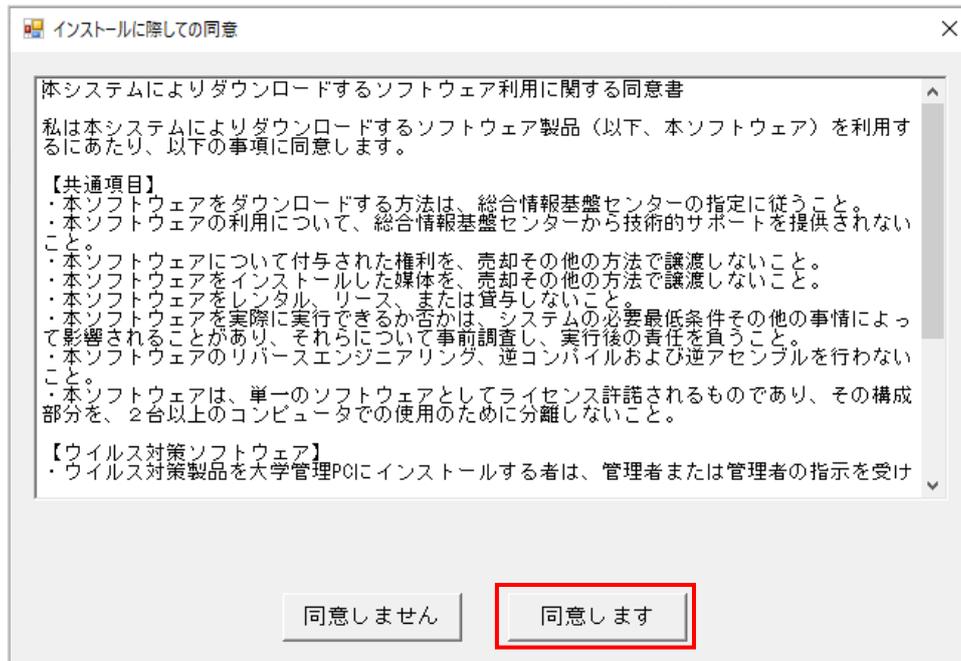
- ※ この一時パスワードは「6.」の画面を表示する度に更新され、また一度使用すると利用できなくなります。インストールをやり直す場合は「6.」の画面から再取得を行ってください。複数台にインストールを行う場合は、インストールが完了する毎に「6.」の画面から一時パスワードを取得する必要があります。※ 「ログイン処理に失敗しました」と表示された場合、「ユーザID」または「一時パスワード」の入力誤りの可能性があります。その場合も「6.」の画面から一時パスワードの再取得を行ってください。



- ※ 「ネットワーク接続を確認してください」と表示された場合、お使いの端末が学内ネットワークに接続できているかを再確認し、OSを再起動したあとに「6.」の画面から一時パスワードの再取得を行ってください。



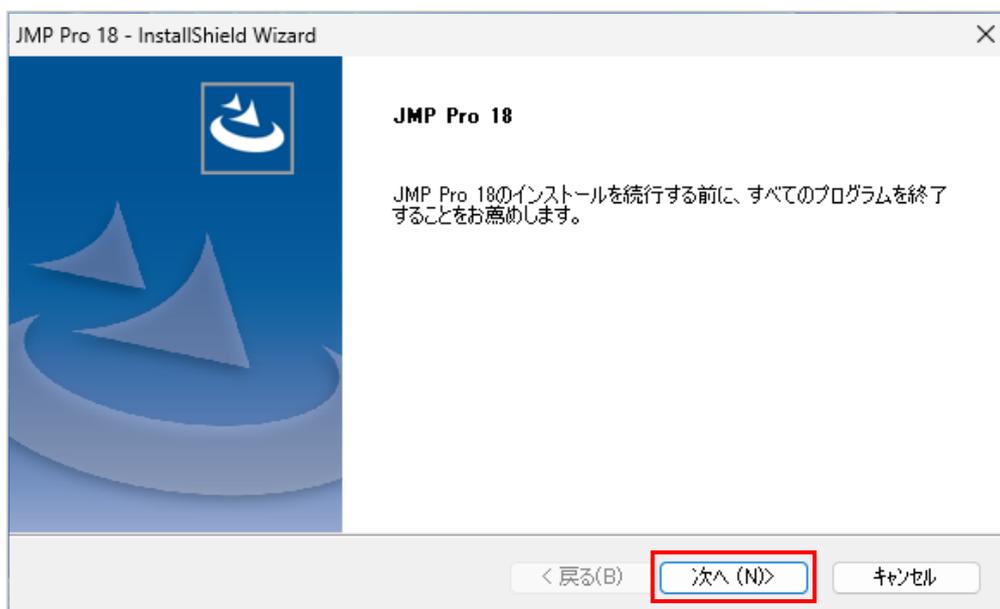
- 1 5. ログイン処理に成功するとソフトウェア利用に関する同意画面が表示されるので、確認のうえ「同意します」ボタンをクリックします。



- 1 6. インストール準備中と表示されるのでしばらく待ちます。



- 1 7. JMP のインストールが始まるので「次へ」ボタンをクリックします。



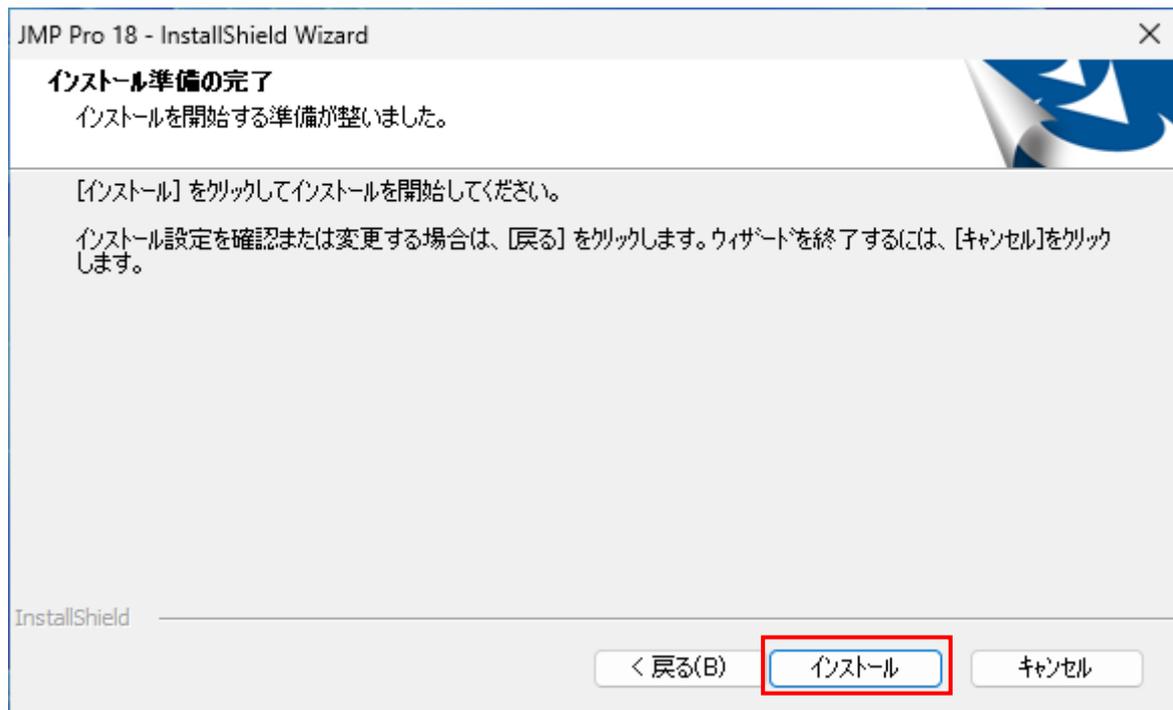
- 1 8. 使用許諾契約の画面が表示されるので「同意します」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。



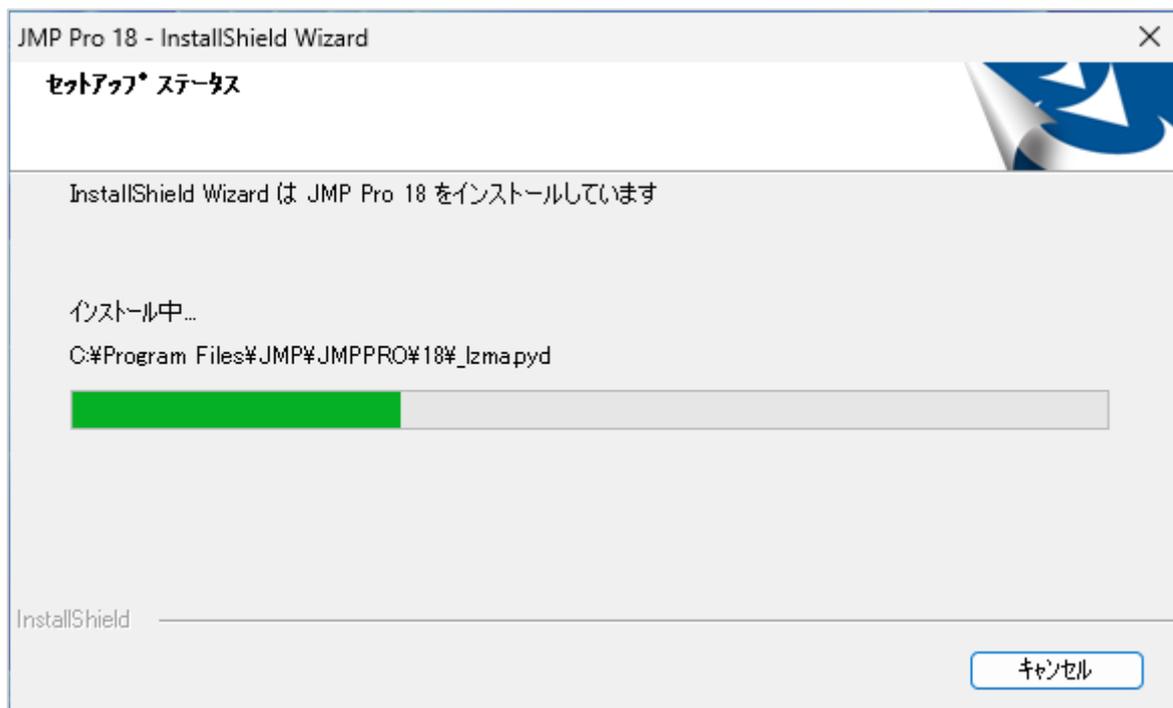
- 1 9. インストール先を選択の画面が表示されるので、特に変更が必要なければそのまま「次へ」ボタンをクリックします。



20. 「インストール」 ボタンをクリックします。



21. インストールが終わるまでしばらく待ちます。

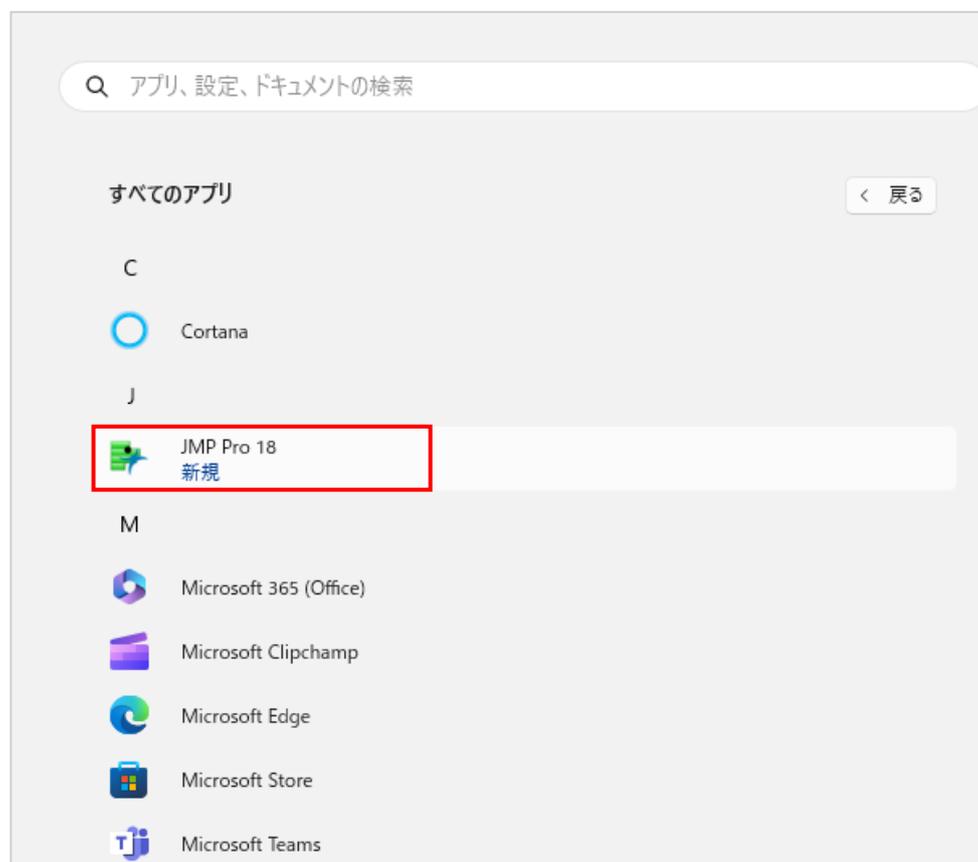


2 2. インストールが完了したら「完了」ボタンをクリックします。

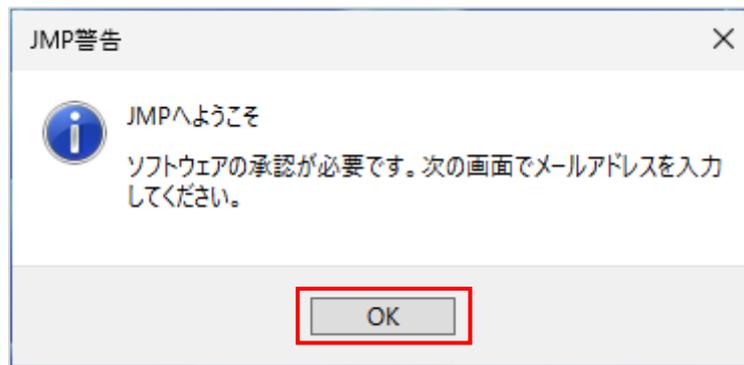


2 3. 総合情報基盤センターより登録完了メールが届いたのち、JMP へのサインインが可能となります。

2 4. すべてのアプリより JMP を起動します。



25. JMP へようこそ画面が表示されるので「OK」ボタンをクリックします。



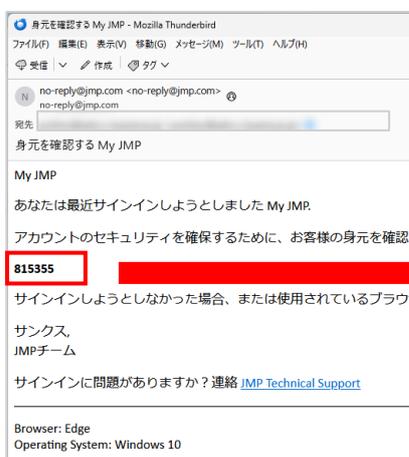
26. 「メール」に自身の総合情報基盤センターのアドレスを入力し、「サインイン」をクリックします。



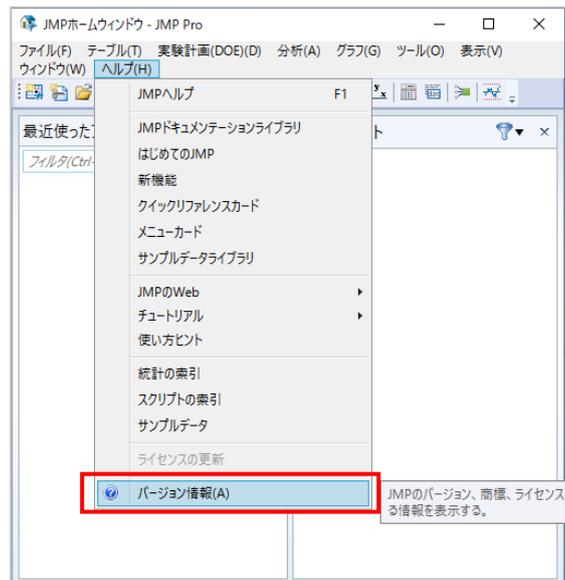
27. JMP よりアカウント確認のメールが届くので「コード」を入力します。

件名：身元を確認する My JMP

差出人：no-reply@jmp.com



28. メニューの「ヘルプ」より「バージョン情報」をクリックします。



29. バージョン情報に以下が表示されていれば正常にアクティベーションが行われています。

**ユーザ** : (メールアドレス)  
**所属** : UNIVERSITY OF TOYAMA  
**期限終了日** : 20250301



インストール操作は以上です。